

## R6 年度日常の生活実態に関するアンケート調査

## 自由記述抜粋

ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、このアンケートに関する感想、学校や豊島区に求めること、悩み、要望などなんでもご記入ください。	
1	介護施設などの充実
2	ヤングケアラーであることを周りの人に話すことができる環境を作ることとそれに対する対応策が準備されていることが大切だと思う。
3	チャット式の相談所がほしい
4	このようにアンケートが届いて1人で自分の気持ちと向き合う時間が取れるのはとても良いことだと思う。
5	駅前の治安を良くして欲しい、路上喫煙など
6	私自身がヤングケアラーだったとしても、気軽に周りに頼ったり相談したりはしないと思います。もし今私が考えているような人がいるなら、その人たちにどうやったら、話をしてもらえて頼ってもらえるのか、そこを工夫することが必要だと考えます。(具体策は思いつきません)
7	ヤングケアラーの人達に対して、どういうことに困っていて、国や県、自治体やそれを取りまとめている大人に何をしたいか聞き取りを行い、それを元に自治体は対策を取り、聞き取りで得た内容を活用して、区内の公共施設や中学、高校に広告の掲示を行う。
8	ヤングケアラーについて授業で扱う。 このアンケートは学生へ多様性について知ってもらうために良い取り組みだと感じました！ 個人的には持続可能性についての教育の促進、再生可能エネルギーのさらなる導入、若者の政治的無関心への対策などを豊島区にもっと求めたいです。
9	ヤングケアラーの認知を広げていくこと。また、その上で支援を充実させること。
10	学費援助
11	特になし
12	様々な面での教育の質を向上して欲しい。 テストのために詰め込む教育ではなくずっと心に残って勉強を自分からしたくなるような教育が大事。
13	自分はヤングケアラーではないと思うけれど、リーフレットを読んで実は身近なものだということを知りました。他人事ではないと思うし、身近な友達にもヤングケアラーがいるかもしれないから、自分のためにも色んな方のためにも、ちゃんと知っておこうと思いました。
14	ヤングケアラーについて、相談窓口があることを知らなかったの、そういった様々な相談窓口の情報を学校に掲示させる・地域の掲示板に常に掲示するといいと思います。
15	ヤングケアラーの重要性を体験を交えて学校で教えるべき。本当にヤングケアラーが必要な人はヤングケアラーにそのことを言わずにずっと抱えているはずだからそのことを話すきっかけを作るため学校という場を用いて発表するべきだと思う
16	私の妹が通っている中学校でクラスで暴れたり、授業を妨害する子(いわゆる問題児)を静止させるので先生方が手いっぱいだそうです。その授業を妨害する子の妨害があまりにもひどいらしく、妹も授業に集中することができなくてストレスになっています。彼らを転

	校させることは難しくても、もう少し他の人に迷惑がかからない程度に中和してもらいたいです。抽象的な表現で具体的なことは全く思いつかないのです、ごめんなさい。私の母校でもあるので、あまり母校のことが誇れないのもなかなか辛いです。解決できましたら、していただきたいです
17	このアンケートに回答する人はヤングケアラーではないと思います。また、大きな悩みを抱えている人もこのアンケートに回答しようとは思わないと思います。このようなアンケートを実施したところで、実態を正しく知ることはできないと考えます。
18	小学校や中学校などの授業でヤングケアラーについて子どもたちに知ってもらおう。公立小学校での先生による指導の差をなくすべきだと思います。(給食の食べ残しの良し悪しや宿題の提出などについて)
19	本人宛に郵送されれば大抵の場合、目を通すから 今回のアンケートは効果的だった
20	子どものうちは子どものうちにしか出来ないことをすべきことだと考えているので大人の代わりに子ども自身が代わりに家庭を担うようなことはない方がいいと思う。なのでヤングケアラーだったりそういう立場にある子どもの支援で代行サービスを区など行政が無償で受けられるようにしてあげて欲しいです。
21	自分の家は、病気や障がいを持っている人はいないけど、母しかいなく、母の仕事が遅い時は自分にご飯を作ったり、洗濯をしたりしている。これはヤングケアラーに当てはまるのかわからない。
22	高校生にも学童みたいなものがあったら嬉しい
23	医療費を大人も無料にしてください
24	もっとヤングケアラーについての知見が広がって欲しいです。
25	家族が助け合うのは当たり前と思って自分を犠牲にして家族の世話をする気持ちは分かります。 家族の世話だからこそ助けを求めるのは違うのではと思いがちなので、家族でも1人で頑張らなくても良いんだと様々な方法で伝えて上げて欲しい。 若者がよく見る、YouTubeやTikTokも活用するのもいいと思っています。
26	ヤングケアラーの範囲の周知。例を提示されても、これ以外はすべて対象外なんですか？そんなことは無いでしょうが、逆にこれはヤングケアラーの対象外っていうのも知りたいですね、まあそれはそれで問題はあるかと思いますが...範囲が見えるのはいいことなんじゃないですかね。 本当に解決したいなら、ヤングケアラーかどうかのグレーゾーンも助けたほうが良いんじゃないですかね？ネットで見ると記事も本当に過酷な状況を出しても、それと対比させた時に「別に虐待はされてないし...」「自分はまだ恵まれてる方なんだとか...そう思う人もいるんじゃないですかね？そう思う人も自分がヤングケアラーなんて断定はできないと思いますよ。そうやって自責思考になってヤングケアラーと思うことは甘えとか...そういう結論になる人もいるんじゃないですかね。 社会全体...ヤングケアラー当事者だけでなく、普通の人の意識を変える必要もあるんじゃないですかね？ SNSとか誰もが見る全体の結論としてヤングケアラーは良くない状況だよってことを日常の議論に紛れ込ませるみたいな...
27	誰でも気軽に相談できる場所がもっと増えたらいいと思います

28	気軽に相談できる窓口があるのなら、もっと広めていくべきだと思います。
29	学校がもっと話しやすい場所になってほしい。
30	学校で授業として学べばもっと支援を広げて行けると思う。
31	サポートが必要、将来の計画については注意する必要がある、もっと自分自身に集中する必要がある。
32	学校のサポートを増やすこと。
33	<p>ヤングケアラーへの支援を広げるためには、まず当事者が自分はヤングケアラーだと自覚し支援を自ら求めるような状況を作らなければいけないと思うので、学校でヤングケアラーについての講演会を実施すればよいと思う。</p> <p>通学であるグリーン大通りや池袋駅構内に鳩があまりにも多くいるため、恐怖を覚える。そのため鳩への餌やりやポイ捨ての防止をより徹底してほしい。</p> <p>歩道でスケートボードをしている人がいて接触しそうになったこともありとても危険なため、取り締まりを強化してほしい。</p>
34	学校の授業で取り上げる。
35	特に無いです
36	自分は恵まれているな、と
37	子どもが自ら短時間の世話をしている内は問題ないと思うが、それが当たり前になってしまうと良くないのかなと思った。
38	ヤングケアラーの為に、別の学校を建てた方が良い。また福祉施設を建てた方が良い。
39	<p>ヤングケアラーは自分では気づいていない人もいると思うので、気づききっかけのためにも、このアンケートは良いと思います。</p> <p>ヤングケアラーが増えているということは、その子たちが交流できる場をもっと作ってあげることが良いのではないのでしょうか。さらにヤングケアラーでない人ともイベントなどを開催することで他愛のない会話を楽しむことができると思います。あまり詳しくは知らない人同士ならば、何も気負うことなく楽しめると思います。</p> <p>学生も参加しやすい時期や時間などでのイベントの開催を提案します。</p>
40	もっと沢山のの人にヤングケアラーの存在や支援を告知、啓発していくこと。
41	ヘルパーのようなものが利用しやすいようにする。(金銭面などで)
42	ヤングケアラーの心のケアをするためのカウンセリング 金銭的支援
43	ヤングケアラーがいなくなるために気軽に施設などを活用できるようにしたらいいと思う
44	もう既にあつたらすみません、家事代行業者や介護士さんなどと連携して、ヤングケアラーの家庭にサポートできる人を派遣、その料金は区が負担する、とかがあつたらいいなと思いました。
45	個人では無理なので、国がしっかりすべき。
46	周囲(学校、友人、近所の人達)が事情を知っていると動きやすいのかなと思う
47	<p>学校の講演会などでヤングケアラーについてより多くの人に知ってもらうこと。</p> <p>そうすることで当事者も周りの人も自覚や相談しやすくなるのではないかと思った。</p>
48	これは他の相談窓口にも言えることだと思いますが、相談した場合に解決に繋がる力があるのかが分かりません。
49	ヤングケアラーという言葉は聞いたことがあるが、そのような人を見かけた時に周りの人

	がどのようにサポートすることができるのかについてはあまり知らないのですが、学校などで学ぶ機会があればより良いと思います。
50	給付金
51	学校での説明 寄付金(ヘルパーを雇うお)を募る
52	ヤングケアラーになってやりたいことを出来ないことがなくなって欲しい。
53	今の高校生、大学生より下の年代の人は学校でヤングケアラーのことを学ぶ機会が多いが、それより上の世代の人は興味を持っている人しか知らないと思う。 私は高税収でも高福祉の社会の方がいいと思っています、それほどお金をかけなくとも介護を他の人に任せられる世の中にしていくべきだと思う。ただ介護職は大変だと思うので、うまく待遇を良くできたらよい。
54	学校でヤングケアラーへの支援のプリントを配布することで多くの子供に伝わると思います。
55	ヤングケアラーを聞いたことがない人もいると思うから、どんなものなのか知ってもらう必要があると思う。 自分がヤングケアラーだという自覚がない人もいると思うので、定期的に学校でアンケートをするなどした方がいいと思う。
56	優しい日本語のアンケートを用意していることに感動しました。
57	相談するという場所があることをもっと分かりやすくして欲しい
58	ないです
59	IKEBUS の乗車率がとても低いと感じており、昼間の時間帯の 30 分に一本という果たして運転する意味あるのか?という感じになってしまっているとおもいます。 いっそのこと IKEBUS を廃止にするか、運行区域を豊島区全体とし、池袋を中心に豊島区の各所を結ぶコミュニティバスのようにしたら良いのではないのでしょうか。 豊島区民の税金を無駄にしないで下さい
60	学校の授業で取り上げること
61	LINE など気軽に相談できること
62	ヤングケアラーであることに気づくことができずいたり分かっていても相談しづらくて苦しい思いをしている子もいるので、学校の保健室や廊下などに、ヤングケアラーについてのポスターを貼って少しでも「苦しい状況にあって支援が必要ときに周りに助けを求めるのは全く悪いことでは無い」というのを広めるといいと思う。 私はこのアンケートのフォームが印刷された用紙が封筒で届いて、ヤングケアラーについて考えるひとつのきっかけになったので、アンケートをすることはいまの実態の周知にもなるし考える人も増えるからいいと思った。
63	自分がヤングケアラーだと気付いていない人もいると思うので、ヤングケアラーとは何か広めることが必要だと思う。
64	ヤングケアラーの実態について広く知らせること。
65	テレビの CM で宣伝する。
66	ヘルパーの充実
67	高校生が働ける時給が高いアルバイトを増やして欲しい
68	私はニュースを読む時間が学校であるのでそこでヤングケアラーについて知りました。 ヤングケアラーについて知らない人も一定数いると思うのでその層に伝えられるようなも

	のがあればいいなと思います。
69	ヤングケアラーという言葉や内容をより多くの人に知ってもらうこと。
70	介護や若い兄弟の世話を代行してくれるようなサービスを受けられるような環境を作ること金銭的な支援をすること。
71	アンケートに関して、通信制高校に通っているという選択肢がほしいなと思いました。
72	何かを抱えている自分の家族の世話をしている若き彼らのことを見てその状況を可哀想だと嘆くのではなく、彼ら自身がその状況をどう感じているのか、もし良くない感情を抱いているのだとすれば、それをどうすれば改善できるのか、ということを知ることが1番なのでは無いかと思った。別に私はヤングケアラーではないし、自分自身が障がいを抱えている訳でもないので、わたしが一丁前にこんなことを言ったって意味が無いとも思っていますが。 自分一人きりで家にいるときに家事をすることはヤングケアラーに該当しないと思っています。暇だしやることないし。何のために家庭科という教科があるのか、とも思うため。
73	リーフレットは、読む気がおきない
74	高校生までは奨学金の制度や医療費負担などの家計を援助する制度があるが大学生になるとなくなってしまうので大学卒業の学生としての生活を終えるタイミングまで支援があればいいなと思う。
75	学校での授業の一環としてヤングケアラーについて学ぶ機会を設ける。
76	内容：提案 介護福祉士や、民生委員の集まる場所に子供がアクセスし易いようにする。
77	ボランティア団体を作ったり今ある既存のボランティア団体に協力してもらったりして介助ボランティアを増やすこと。そしてそれを広げるためにポスターを作って区内の学校や会社などに掲示する。
78	学校に行き授業などをするのはどうでしょうか？
79	インターネットの時代なのでそれを活用して人々に発信していき「ヤングケアラー」の事実を周知させる事が必要かもしれないと思う。
80	ヤングケアラーが深刻な社会問題として浮き彫りになってきたので、こういったアンケートを実施することはヤングケアラー問題を解決へ導くひとつの手段としてとても良いと思いました。
81	学校側が学生の生活をもっと知る必要があると思います。そのためには教師が必要であり、教師の仕事が増えるので、教師の給料を上げるべきだと思います。
82	障害者や失業者、傷病者、高齢者などへの補償や社会の寛容さが充実することがヤングケアラーの問題を解決する一番の近道だと思う。
83	ヤングケアラーを知った人が友達などに話し、広げていくことが大切だと思う
84	大学生までの医療費負担 大学生に向けての学費支援
85	まずは、ヤングケアラーに苦しんでいる人を認知することが必要だと思います。私自身もそういう方が少なからず居ることを知ることは大切にしたいです。
86	家族を介護することは成長の糧や家族との関わりとして大事なことだけれどもそれが自分の学業や生活に支障をきたすとヤングケアラーとなってしまうのはやはり難しい話ですね
87	この言葉や内容の認識は子供世代ではなく親世代が知らないと思う。子供として家庭での

	役割(手伝いなど)はあると思うが子供世界でしか属さない学校や習い事、交友関係などが楽しめない環境になってしまうことは避けたい。国や自治体が本当に必要な援助を必要な家庭にすることにより子供が家庭に縛られないことを望みます。
88	ヤングケアラーの「ケア」をしやすくする支援ではなく、ヤングケアラーの「ケア」を代行する支援の方が、ヤングケアラーのためになると思います
89	全ての子供に対して、大学までの学費を無償化
90	私自身は何も困ったことなどが無いので想像にはなってしまっていますが、もし困っていたとしても高校生や学生の立場からするとあまり相談しやすい話題ではないと思いますし、このようなアンケートはじめ区や行政がしっかりと現状を把握、対応していくことが大事だと感じました！
91	ヤングケアラーにさせている親に自覚を持たせる。当人よりまず任せる側の人間（両親）への対応を増やす
92	cm 広告を作る
93	学校でアンケートを取る
94	公立の学校だけでも、ヤングケアラーの人たちの欠席や遅刻早退が不利にならないような制度を作ること
95	<p>ヤングケアラーに対してヘルパーさんや介助者などを増やして無料を援助するようにする。</p> <p>学校の授業料や制服代、塾代など金銭面を大体的に補助する。</p> <p>どうしても学校に行けない生徒もいるかもしれないので、その人たちにはオンライン授業を提供する。</p> <p>ヤングケアラーであり、助けが必要ということが言えるような環境づくりを作る。</p> <p>例えば、学校の道德の授業や特別活動の時間の時に、ヤングケアラーについて考えるという項目を作るなど。</p>
96	大人への啓蒙活動
97	多くの人にヤングケアラーの実態を知ってもらうこと。
98	<p>駅の掲示板に貼るなど</p> <p>学校の授業で取り扱うなど</p>
99	ヤングケアラーの当事者じゃないので、いい解決方法はわかりませんが相談できる窓口が増えたらいいんじゃないかと思います。
100	<p>ヤングケアラーの人の話をよりよく聞くことが大事だと思う。</p> <p>携帯への依存度が非常に高まっていると思う、どうにかすべき</p>
101	ヤングケアラーに該当する人はきっとそれが普通の生活をしてきたと思うので、自覚症状があまりなく気づいたらなっていたというパターンが多いと思います。また、それに対してストレスを感じても友達に相談しやすいことでもないですし、ヤングケアラーである生活から簡単に逃げられるわけでもないと思います。ヤングケアラーに対する解決策ってなんだろう、って考えた時に周りの大人に相談することが真っ先に思い付いたので学校の先生だけではなくヤングケアラー専用の窓口ができたことで心の拠り所というか、完全に解決とは至らなくても荷が軽くなるのではないかと思います。そのためにも、ヤングケアラーについて知ることが必要だと思うし、少しでも自分と同年代のヤングケアラーを救うた

	めにこのような窓口を設置してくれてありがたく思います。
102	ヤングケアラーについてもっとよく知る機会を増やすため、学校で説明会を開いたりするのはどうかと思いました。
103	ヤングケアラーのための有給のようなものがあるといいのではないかと思います。私はヤングケアラーではなく、家族にとっても良くしてもらっている身なのでこれはただの妄想でしかないことを前提として一つの思いついた案を書かせていただきます。先述した有給ですが、学校や豊島区でヤングケアラーに該当する人たちを公式に認定し、その方々に休みを取りやすくなるようなものを私は想像しています。その有給では社会人のようにお金をもらえるのではなく、休んだその日の勉強内容を先生がヤングケアラーに該当する方々に教えてもらえるようなものです。先生の負担が重すぎることや、そんな時間がヤングケアラーにはないのかもしれないことを考えると現実的ではないですが、先生がヤングケアラーに教えている間ケアされている人は自治体の人が見るなどできたらいいんじゃないかなあ…と。甘い考えなことは重々承知ですがこれぐらいしか思い浮かびませんでした。すみません。
104	知らない人がいるから、学校や、豊島区などの広めることが1番重要だと思う。また、ヤングケアラーの人身が少しでも負担をへらせるように、食事場所の提供や、学習環境の整備が必要だと思う。特に、利益の為ではない、無償で居られる、食べられるなどの場所の確保ももっと豊島区にあってもいいと思う。
105	区議会でもっと若い議員が増えるといいと思う。
106	高校1年生の時に学校で、ヤングケアラーをテーマに探究活動をしました。クラスでアンケートを実施したところ、ヤングケアラーについて知っている人は少なく、まずはヤングケアラーという言葉を広めるべきだと考えていました。そして私は現在高校3年生ですが、最近をよくヤングケアラーという言葉を見たり聞いたりする機会が増えました。ヤングケアラーという言葉が広まっても、やはり他の人に言いづらいということはあると思います。もし私とその立場だったら、自分から発信しなくても周りの大人が気づいて声をかけてくれることが1番いいと思います。例えば学校と連携を取り該当者の近くにいる先生が気にして見ることができれば、遅刻が多い生徒や授業中に寝てしまっている生徒がいたら気づいて話を聞けると思います。そうした環境を作ってほしいです。私は高校で運動部に所属しており、家族の支えがあったからこそ部活と勉学を両立できたと感じています。ヤングケアラーの人が生まれた環境によって自分のやりたいことや将来の夢を諦めるのは不平等です。早くこの問題が解決されることを願います。
107	無自覚のヤングケアラーの方々に自覚する機会を設けたり、相談する場所を提供するという面で素晴らしいアンケートだと思います。
108	話すことだけでも出来る機会を増やすと良いと思います。気軽に話せる人がいるだけでもかなり心の安定に繋がると思います。
109	豊島区以外にも言えることですが、宣伝が下手すぎると感じます。 私が始めてヤングケアラーを知ったのは、新聞でした。学校の公共(政治・経済)、保健体育の授業においても、扱いました。高校3年になり、大学受験で小論文があることからヤングケアラーなどの話題について詳しく扱うようになりました。 Z世代と呼ばれる私たちの世代は、もともと始まっていた文字離れや新聞離れを、インターネットやSNSの発達、さらにコロナのロックダウン期間などで加速させました。全体的に、あまり新聞や様々な社会の出来事に対し、不満を感じたりする人間が減ってきている

	<p>ようにも感じます。人間は、自分の最低限の生活を確保していれば、問題意識などが薄くなるものです。人間関係が薄くなったりしたことで、常識、と言われていたものも変わりつつあります。</p> <p>わたしたちの世代に対しても、思うことがあるでしょう。しかし、どの世代も求められていることがあります。それは、傾聴力、それから敬愛しあうこと、なのです。全人類が豊かであれば、不満はないでしょう。私も、父や母と 40、祖父母とは 80 歳離れていますので、昭和タイプの人間です。ですから、友人などに「え？」と戸惑うこと(挨拶などが出来なかつたりすることなど)があります。</p> <p>豊島区は外国籍の住民が多いため、豊島区は時代の最先端とも言えるでしょう。「令和の虎」という YouTube がありました。受験生版 TIGERFUNDING というチャンネルがあります。現代人に伝えたいのなら、どう伝えれば？訴えたらいいのかなと考えましたが、SNS で上手くインフルエンサーや役者を上手く活用するしかないでしょう。豊島区が先駆者となりましょう！</p>
110	<p>中学生のころ宿題が多すぎました。私自身はヤングケアラーではないですが、それでも量が多すぎて辛かったです。ヤングケアラーの児童なら、なおさらではないでしょうか。それから、タブレットを使った学習も負担になりました。総合の授業で、プレゼンテーションのスライドを作ることを要求されましたが、使い方もわからないまま、タブレットだけ渡され、はいお任せの状態でした。家で夜中までタブレットを使う課題と格闘してました。</p> <p>タブレットは相談ツールになるのかもしれませんが、正直サイトの規制が厳しすぎるし、積極的に自分のために活用しようとは思えませんでした。</p>
111	<p>私の母はヘルニアを抱えており、慢性的な痛みで悩まされています。私はこれまで、簡単なマッサージをしたり、家事を手伝ったりすることで母を支えてきました。しかし、もっと力になりたいという気持ちがある一方で、学生であるため、できることには限りがあります。</p>

112	月 400 円とかで自由に出入りできてご飯を食べれたり友達と集まって勉強とかをできる建物が有ればとても便利だと思う
113	制服代無償化してほしい 減税
114	気楽に相談できる場所ができたことはいいと思います！
115	ヤングケアラーの学生が友達に頼りやすい環境を作ること
116	豊島区はヤングケアラーや色々な事で困ってる、悩んでる人たちにもっと積極的に寄り添ってほしいと思う。
117	講話を積極的に行うことが必要だと思います。
118	大人の人が話を聞く
119	私は将来心理学者になろうとしています。兵庫県では不登校への対策が進んでいて日本で 1 番低い不登校率になっています。豊島区で人生の大半を過ごしていますが小学校、中学校で不登校児童への対応がしきれていないのではと感じます。世田谷区では不登校児の中学校ができたそうです。豊島区にもぜひ作ってください。
120	ヤングケアラーの人は他人から見ても分かりにくいし、自分でさえ自分がヤングケアラーであることを認識していないこともあると思う。大人の積極的な介入が必要だと思う。

121	とてもいいアンケートだと思う。
122	ヤングケアラーのいる家庭に金銭面での支援をして欲しい。区民館など活動センターで鏡が付いていて無料で場所を借りてダンスができたりゆっくり過ごせる場所を増やして欲しい。